**令和5年度第1回 大阪府食育推進計画評価審議会（概要）**

 ■ 日時：令和5年8月24日（木）午後1時30分から午後3時20分

■ 場所：國民會館 大阪城ビル１２階 武藤記念ホール 小ホール

■ 出席委員：池上委員、伊藤委員、上野委員、大川委員、久保委員、清水委員

林委員、藤原委員、三宅委員、森委員、由田委員 11名（50 音順）

１ 会長の選出 委員の互選により、藤原委員が会長となる

２　議　題

（１）第３次大阪府食育推進計画の最終評価（案）について

　　→ 案のとおり承認

【委員からの主な意見】

・コロナが収束しない中で共食を進めていくことは難しいと感じる。今後は、やり方を考えながら進めていく必要がある。

・共食を進めるためには、ひと工夫が必要である。コロナが5類に移行し、学校でも黙食は廃止されているが、これま

での習慣があり共食は難しい。

・ボランティアの件について、管理栄養士や栄養士養成施設に協力できることがあれば声をかけていただきたい。

・ボランティアの件について、食生活改善推進員は高齢化で人数が減っている。あわせて、府食生活改善連絡協議

会に未加入の市町村が半分あり、それらを取り込めれば人数が増えるのではないかと期待している。

・朝食を食べない理由として、「食べる習慣がない」と「食べなくても支障がない」ということであれば、食べた方が身体に良いことを伝えれば、改善ができるのではないか。

・野菜摂取が増えない理由として、「野菜が嫌い」ではなく、「値段が高いから」ということであれば、野菜嫌いをごまか

すために野菜の癖を減らして野菜摂取を促すという方針は効かない。そうすると、コストパフォーマンスで野菜摂取を

訴求していく必要があるのではないか。

・朝食欠食や、塩分摂取には、季節で変わる。健診データではBMIや糖尿の値、血圧などは冬場に高くなる傾向

がある。月の影響が結果に出ているのかどうかを考える必要がある。

・野菜の値段が高いと言うのは、違和感がある。

・野菜は、肉や魚のように食事のメインにはならない。若い世代は、同じ値段であれば、メインになってお腹が膨れた方が良いという感覚がある。

・上手に野菜を食べきるための調理や保存の仕方などが普及できれば、野菜摂取が増えていくのではないか。

・朝食を食べない時と食べた時の差を身体で実感できれば、朝食を食べるようになるのではないか。

・朝食を食べることによる効果は既にわかっているので、それをどのように伝えるかということが課題。

・食の安全安心メールメールマガジンを通して自分に必要な情報が届くようになった。メールマガジンを登録するきっかけを与える機会が減っているのではないかと思う。

・大阪産（もん）を購入できる販売店の件数について、チェーンストア協会で事務局から各加盟各社に発信して、

大阪産（もん）の購入できる店舗を増やすことができると思う。

・食育に関心を持っている府民は、71％もいるが、毎回同じような朝食欠食や野菜不足が課題としてあがっており、構造的な問題や背景を深堀して、解析しないと同じ課題が続くのではないか。進学や就職により時間不足でとにかく朝食べるより寝ている方がまず大事と考える傾向がある。その世代にどのように働きかけていくのかを考える必要がある。頭でわかっていても実践しないということが最大の原因。

・データが7歳からとなっているが、食習慣というのは、幼少期に作られるため、その時期での取組みを検討していただきたい。ごはんを食べる前におやつを食べている場合など、余分な油や塩分摂取となっている。このような食習慣が続くと、小学校にあがって小児の生活習慣病となり、いのちに関わることを保護者に伝えている。保護者も忙しいということなので、時短簡単レシピ集の配布や、野菜を先に食べてから米を食べるなどの指導をしている。データをとろうと思えば、保育園が協力してくれると思う。

（２）第4次大阪府食育推進計画の素案について

【委員からの主な意見】

・健診データをみると、夜食とか夕食が遅い人が朝食欠食に関連してくるので、朝食欠食だけに焦点当てるのではなく、夜食夕食が遅い人も一つ目標値として考えた方が良いのではないか。

・よく噛んで食べることに気をつけている府民の割合の現在値が64.7％となっているが、健診データでは、「人よりも食べるのが早い」と答えている人が一番多い。質問の仕方で自分はよく噛んで食べているけれども、早く食べているという人が結構いると考えられる。この聞き方は、現状を見落としている可能性もあると思うので検討していただきたい。

・小中学校で栄養教諭等による食に関する指導の１校あたりの年間平均取組回数について、栄養教諭がいないところは担任や養護教諭に任されている部分もあり、学校により格差があると思う。

・教諭と栄養教諭が行った食育はかなり差が出ると思うので、栄養教諭を登用していただくようなことも含めてお願いできればと思う。

（３）その他

ワクワクEXPOwith第19回食育推進全国大会について事務局より報告